

参加費無料  
定員80名

# 環境経営実践講習会 「今日から取り組める環境経営」



◆開催日 令和8年3月23日(月) 13:30 ~ 16:30

◆会場 広島市工業技術センター(広島市中区、対面のみ)

カーボンニュートラル(脱炭素社会)実現に向け、事業者には、環境に配慮した経営(環境経営)が求められています。環境経営は、持続可能な社会の構築に貢献するだけでなく、事業者自らの市場競争力強化や企業ブランド力の向上、長期的な事業継続にもつながると言われています。

しかし実際には、効果の見えにくさや人材不足等もあり、脱炭素の取り組みに、企業資源を積極的に投入できる事業者は少ないのが現状と思われます。

一方で、製造現場における省エネ活動は、温室効果ガス削減の第一歩であり、コスト削減に直結するわかりやすい効果もあります。

本講習会では、企業支援実績が豊富な講師から、中小企業が環境経営に取り組むメリット、地球温暖化ガス排出量の見える化、体制作り、公的支援、設備の運転条件変更等の「すぐできる省エネ活動」などをご紹介します。

皆様の「今日から取り組める環境経営」のヒントを得られる内容となっています。ぜひご参加ください。

◆講演内容 ※裏面に詳細

◇「環境経営のすすめ」

岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授 天王寺谷 達将 様

◇「肥後銀行の環境経営支援」

株式会社肥後銀行

経営企画部 サステナビリティ推進室 副企画役 玉木 孝次郎 様

◇「今日帰ってからできる省エネ」

(公財)広島市産業振興センター中小企業支援センター

コーディネータ 向井 利文 様

◇意見交換会

ファシリテータ 天王寺谷 達将 様

◆問い合わせ

(公財)広島市産業振興センター工業技術センター 担当:技術振興室 田中  
Tel 082-242-4170 FAX 082-245-7199

## ◇「環境経営のすすめ」

岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授 天王寺谷 達将 様

- ①環境経営の必要性と方法
- ②環境経営における貨幣評価の意義と限界
- ③SCOPE 1, 2, 3とCFP

天王寺谷様は、企業活動における温室効果ガス削減の取り組みが、消費者からの支持や企業の業績に与える経営面での影響について研究をされています。また、自社の保有技術を活用して環境関連分野へ進出する企業を支援する中四国環境ビジネスネットの会長を務められるほか、地域企業のカーボンフットプリント算定支援もされています。事業継続における環境経営の重要性や、環境負荷を測る指標について解説していただきます。

## ◇「肥後銀行の環境経営支援」

株式会社肥後銀行

経営企画部 サステナビリティ推進室 副企画役 玉木 孝次郎 様

- ①肥後銀行のSDGs・環境への取り組み
  - ・地域のサステナビリティ向上への取組など
  - ・熊本県の環境意識
- ②お客様向けサービス「炭削くん」の紹介
  - ・「炭削くん」の概要（開発経緯、運用コストなど）
  - ・操作方法
- ③「炭削くん」の導入事例
  - ・事例紹介
  - ・企業の声
  - ・今後の開発について

株式会社肥後銀行が自らで開発された、温暖化ガスの見える化ソフト「炭削くん」は、運用しやすいランニングコストと操作性が支持を得て、5000を超える中小企業で導入されています。自社の二酸化炭素排出源を分析し、効率よく見直す取り組みは、省エネによるコスト削減はもちろん、取引先との信頼性構築や顧客へのPRにも成果を挙げています。事業者の現場の声と支援事例をご紹介します。

## ◇「今日帰ってからできる省エネ」

(公財)広島市産業振興センター中小企業支援センター

コーディネータ(技術) 向井 利文 様

- ①背景
- ②脱炭素経営のメリット
- ③省エネ活動の体制組織と運用
- ④省エネ事例
  - ・3つの省エネ分類(使わない、上手く使う、捨てずに回収する)
  - ・運用条件改善
  - ・設備更新(次のステップ)
- ⑤まとめ

向井様は、(一財)省エネルギーセンターの専門員としても活動されています。省エネ活動で重要なのは、体制作りと、生産現場の調査、「なぜ効果があるのか。」を技術的に理解したうえでの具体的な省エネ計画の策定です。空調機器やコンプレッサーといった製造現場に必ずある設備を中心に、大企業から中小企業までの数多くの支援のご経験から失敗も含めた事例をご紹介します。機器更新や再エネ導入を検討する前に、「すぐできる省エネ」のヒントを頂きます。